

## 旧RD最終処分場有害物調査検討委員会について

## 1 委員名簿

氏名	専門分野	備考
大嶺 聖	地盤工学	長崎大学大学院 工学研究科 教授
小野雄策	廃棄物処理処分工学	日本工業大学 ものづくり環境学科 教授
梶山正三	環境科学	弁護士、理学博士
大東憲二	環境地盤工学 地下水工学	大同大学情報学部 総合情報学科 教授
樋口壯太郎	廃棄物工学	福岡大学大学院 工学研究科 教授

## 2 委員会開催状況

回	年月日	主な議題等
1	平成 22 年 10 月 30 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存調査結果評価</li> <li>有害物調査の実実施計画（目的、分析項目、分析方法、手順）</li> </ul>
2	平成 23 年 1 月 23 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>表層ガス調査結果等に基づく 1 次調査ボーリング位置</li> <li>pH 依存性分析実施にあたっての考え方</li> <li>水質観測井戸既存井戸洗浄評価、新設井戸の考え方</li> </ul>
3	平成 23 年 3 月 20 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 次調査ボーリング廃棄物分析結果</li> <li>ドラム缶調査状況（試掘、高密度電気探査）</li> <li>pH 依存性分析実施案</li> <li>追加新設水質観測井戸</li> </ul>
4	平成 23 年 6 月 19 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 次調査結果評価（ボーリング、孔内ガス、廃棄物土分析、浸透水地下水分析）</li> <li>ドラム缶調査結果（高密度電気探査、EM 探査、試掘）</li> <li>対策工の基本的な考え方</li> </ul>
5	平成 23 年 8 月 23 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 次調査結果評価</li> <li>2 次調査案（ボーリング位置、分析項目、深度）</li> <li>対策工の基本的な考え方</li> <li>一次対策工の方針・概要</li> </ul>
6	平成 24 年 2 月 12 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 次調査結果の評価</li> <li>周辺地下水調査計画</li> <li>2 次調査方法</li> </ul>
7	平成 24 年 6 月 17 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>2 次調査結果評価</li> <li>二次対策工（課題・基本方針・施工方法）</li> </ul>
8	平成 24 年 9 月 12 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>周辺地下水調査等結果評価</li> <li>二次対策工（有害物掘削、遮水工、水処理施設、周辺環境対策、選別処理計画）</li> </ul>

※各回とも委員会終了後に周辺自治会との質疑応答等を行った。